

兵庫県のり漁場環境情報（西播海域 2 号）

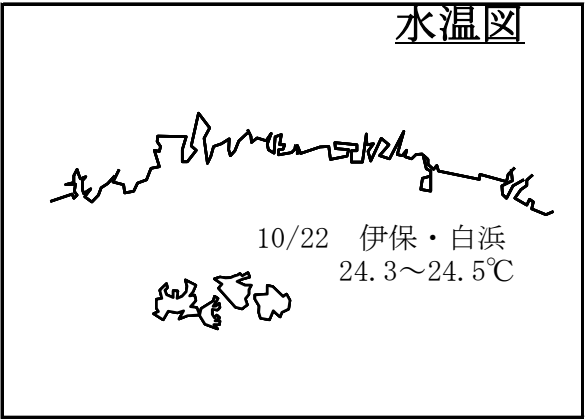
2025年10月22日発行  
兵庫のり研究所

西播地先では、大型珪藻のコシノディスカスの発生量がやや増加しており、沖合漁場における発生量は概ね横ばいとなっています。窒素は、西播地先、沖合漁場共に  $2\text{ }\mu\text{g at/L}$  以上の値となっています。

(珪藻)

各海域のコシノディスカス発生量は海水1Lあたり、赤穂漁場で60細胞（前回値：5細胞）、網干漁場で500細胞（前回値：100細胞）伊保・白浜漁場で400～600細胞、沖合漁場で300細胞前後（前回値：200～400細胞）であった。  
小型珪藻は西播地先、沖合漁場共にほとんど確認されなかった。

水温図



|       |    | 前回値  | 今回値  | 平年値  | 昨年値  |
|-------|----|------|------|------|------|
| 西播地先  | 窒素 | 2.1  | 3.4  | 3.9  | 1.5  |
|       | リン | 0.50 | 0.62 | 0.54 | 0.61 |
| 家島・坊勢 | 窒素 | 1.8  | 2.3  | 4.2  | 2.2  |
|       | リン | 0.58 | 0.56 | 0.64 | 0.63 |

(10/15) (10/21)

栄養塩（窒素）図

2025年10月22日調査

